

日本について

2010.09.02

写真ヒサン

これは日本語で投稿されたものです

着いた！

2010.09.04

ホームステイ先は藤沢市。景色がいいんだ。高い所にあって、何も視界を遮るものがないんだ。両側が公園で、山の谷間みたいに低い所にあるんだよ。まるで断崖絶壁の上にいるみたい。今日ここに来るまでに、お父さんが中国語の歌を流してくれたんだ。泣いちゃったよ。窓の前に立って遠くを眺めるとすごく気持ちいい。けどちょっと寂しいな。家族は私を入れて三人だけだよ。今のところはそんな感じ。皆頑張ってるね～！

午後学校に行きました～

2010.09.06

この学校はびっくりすることばかり = 生徒はみんなお化粧をして髪を染めているの。ミニスカートや腰巻きも = カミサマ…… 学校へ行くには1時間半かかるんだ。ちょっと長いよね。疲れるよ。帰りに友達にNEWTYPERを買ったんだ。明日、送りに行こう～

台風

2010.09.09

昨日、関東は台風がきて、なんだか秋のよう。ほかの人はもう学校に行っているけれど、私はまだお休み> <退屈だよ~ でも昨日の藤沢の台風は深川のとちょっと違い。一日中雨が降り続くのは一緒だけれどね。深川の台風は雨と雷もすごい= =風もすごいし、一度教室にまで雨水がどっと流れ込んできて、語学の授業が洪水対策の授業になったことも... とりあえずここまで。まだ学校に行っていないのであまり書くことがないよ~

学校二日目

2010.09.14

やっと学校だ！みんなと一緒にだね。国語は難しいな。聞いてもよくわからないのは、あと現代社会、家庭科（範囲が広いよ。生活関連の法律に、常識、設計etc.）物理はまだだけれど、明日授業があるので楽しみだな～ 心配なのはもちろん試験。これらの教科はさっぱりわからないのに暗記することも多くて、基礎がないから、2,30点、なんて、すごい点を取っちゃったらどうしよう = 2,30点なんて、絶対耐えられない。でも授業は分からないし、困っちゃうよ～頑張ろうっとな～ 学校みんなはとても親切。でも一人ひとりカリキュラムがバラバラだから、なかなかみんなとは仲良くなれなくて。最後に、誰か横浜中華街に行くなら、ひと声かけてね～何もなければ、駆けつけるからね！

引っ越しました

2010.11.09

やっとネットがつながった……正確にはADSLだけど。先月はダイヤルアップしか使えなくて、最後のほうはメールボックスしかログインできなくなっちゃったし。 28日、品川のアニソンコンサートに行ってきました。天気は良くなかったけど、その日の気分は最高でした。 この前、日本銀行の見学にも行ってきました。紹介ビデオはちょっと聞き取れなかったのでウトウトしちゃって……でもその後の日銀の仕事内容の紹介や、偽札防止の知識なんかはすごく面白かったな。 体育はバトミントンをやってます。みんな強い！ その他もすべて順調ですよ。

また1ヶ月がこうして過ぎようとしています

2010.11.26

また1ヶ月がこうして過ぎようとしています、みんなどうしてますか〜？新しいホストファミリーの皆さんは私にすごく良くしてくれています。よくお弁当の中にハート型にくりぬかれた海苔が入ってたりするんですよ〜毎回お昼を食べる度にうきうきしてしまいます。ある朝ちょっとお腹が痛かったんですが、その日の午後に授業が終わって家に帰るとなんとお姉さんが私のために保温効果のあるショートパンツを買って来てくれてたんです。あの時は本当に感動しました。最近では電車で学校に行くにも全く座席が空いてなくてずっと立ちっぱなしです。人が多すぎて立つにも立てないときさえあります。日本の乗客はみんな積極的に列を作っていて、たとえどんなに人が多くても混乱が起きたりはしません。この点に関しては本当にすごいなと思う。それから彼らが電車に乗り込むときは本当に真剣そのもので、その時間には絶対電車に乗らないといけないという気迫みたいなものもすごいと思いました。車内で人に押されながら寝ている人もいたりして、車内は全体的にすごく静かです。日本の電車はどこもかなり清潔で、シートの下には暖房もついてるんですよ。こんなにも完璧な公共設備、私たちもしっかり見習わないといけないですね。

テストは明日で終わり！

2010.12.09

テストの日は楽だなあ～遅くまで寝れるし、学校も午前中で終わる！でもテストは悲劇だった。国語はまったくわからなかった。しかも全部私の苦手の縦書きだった！
ヽ(̄ ̄ ̄) 期末のときまたがんばろう！今日は数学と現代社会の試験を受けた。数学は中国と違って、草稿用の紙は配らなかった。辛かったー。これはたぶんみんなを頭で考えさせるのかな。明日は理科。その後はみんな集まって、手話を習って、講演を聞くそう。きっと面白いでしょう。先週の土曜日にホストお母さんが表参道に連れて行った～けっこうきれいだった！

これは日本語で投稿されたものです

この点に関しては、自分たちはまだまだだなんて感じた

2011.02.11

うちの学校は毎週木曜日の授業がいつもより1個多いんだ。午後最初の授業がホームルームで、2、3時間目は産業社会科。産業社会科の授業では職業や、これからの発展に関する話がメイン=世渡り術的なことにも触れるかもね~留学生はこの時間になると日本語の授業を受けにいきなから、あんまよくわかんないんだけど。何週間も前から、クラスみんなが昨日の産業社会科の発表の準備をした。自分が興味のある職業についての資料を調べ、ポスターとスライドを作成、それから4分前後の発表原稿を作らなきゃいけない。発表では1人40分時間が与えられ、ホワイトボードに自分で作ったスライドを貼っておき、お客さんが来たら保険のセールスみたいにプレゼンテーションをする。自分のプレゼンが終わったら他の人のプレゼンも聞きに行って、その後最低10分、コメントシートを書かなきゃいけない。昨日聞き終わった後には、私は完全に心を打たれていた。クラスみんなすごく落ち着いていて、誰が来てもすらすらと解説してた。それにすごく自然でリラックスしてて、語気詞の使い方もすごく上手かった。聴衆とのやりとりも素晴らしかったよ。お客さんがいないときでも自分で応対しなくちゃいけないのに、お客さんが来たら今度は笑顔で何千字にも及ぶ原稿を暗唱しなきゃいけないんだ。私は個人的にこの企画はすごくいいなと感じた。すごい鍛えられるよね。それにテーマが自分の興味がある職業だったから、音楽診療士を取り上げている人もいれば、声優をテーマにしてる人、ディズニーランドの様々なスタッフの話をしてる人もいて、すごく自由で面白かった。うちの学校の教育理念というものを身を持って理解できた気がするよ=その教育理念っていうのが、直訳すると、人間力を高めるということで、まあつまりは色々な分野のレベルを高め、多方面で活躍できるような人物を育成するってことかな~留学生にプレゼンの機会がないのがすごく残念。もし高2になってもまだあるようならぜひ体験してみたいな!

永遠の友情

2011.09.11

その町が好きになるのは、そこに好きな人が住んでいるからだろう。

9月10日。港総合での学校生活が始まりました。あまり大きい学校じゃないけれど、校舎は8階までありました。りっぱな中華街の西門の隣だから、なんだか安心しました。公立の高校で、みんな短いスカートで化粧してる子も大勢いました。私は驚いて、この子たちと仲良くできるかなって心配し始めました。

一人の中秋

今日は茶道部を見学しました。でも早く中華街に月餅を買いに行きたかったから早退してしまいました。ちょっと気がとがめたけど、中華街に入って中国語が聞こえてきて安心しました。一人のおばさんが「私の家に来て、いっしょに過ごしませんか」って誘ってくれて、なんだか胸が熱くなる思いでした。でも交流センターの規則があるので、私はひとりで藤沢に帰りました。

秋風が頬をなでていました。まるでお母さんの手のような感じでした。天気がよくて月もきれいに見えただけ、やはりホームシックが止まらなかったです。さびしいです。友達がほしいです。

インターネットのない10月

9月の末にホームステイ先は横浜市内に変わりました。一人暮らしのおばさんです。引っ越ししてから2日目は10月1日で体育祭でした。運動場は横浜駅からバスでしたが、横浜駅に行ったことのない私は、とても困っていました。だけど友達が私のことを心配してくれて、ホームで待っていてくれました。自分が困った時が友達が助けてくれるなんて本当に幸せでした。

おばさんのうちではインターネットがなかったし、おばさんもあまり歩けなかったので、私の週末は暇すぎて困りました。だからどんどん友達と遊びに行き始めました。一緒にショッピングをしたり、スイパラに行ったりして、プリクラもいっぱいとりました。交流生活が楽しくなり始めました。

感動 川崎

11月から1月5日は川崎に泊まりました。お母さん、娘さんと娘さんの3歳の息子さん、息子さんと息子さんの彼女、あわせて5人の大家族でした。

日本はとても寒くなりました。毎朝マンションから出て、冬風がヒューヒューとスカートの中に飛び込む季節になりました。花が咲かなくて人も少ないので、シンセンがもっと懐かしくなりました。でも寒くても、お母さんは朝から3人分の弁当を作って、5人分の朝ごはんを作らなければいけません。毎日学校で弁当箱を開けると、ハートシェープののりとか、かわいいオムライスとかが入っていました。クリスマスの日にもホームステイのみんなにプレゼントをもらいました。私もみんなにチョコをあげました。寒い12月なのに私は心が暖かく感じて、思わず笑みが浮かびました。

お別れの日@横浜みなと総合

地震で私は緊急帰国になりました。

3月になっても、日本はまだ気温が低かったです。寒くて凍ったような顔になにか灼熱の液体が流れているようでした。

集会から教室に戻ると、クラスみんながパーティーをしてくれました。自分のお菓子を出したり、黒板に絵を描いたりしました。事前に何も知らなかった私は、友達から別れのプレゼントや手紙をもらった時、涙が止まりませんでした。友達のうじっぺが泣きながら「妹ができたみたい」と言って、私と抱き合いました。7ヶ月間一緒に授業を受けた友達、一緒に遊びに行った友達、一緒にお弁当を食べた友達、一緒に笑う泣く走るそして一緒につつこんだ友達と、これから別れるんです。

港総合から出るとき、クラスみんなが一列に立って私を待っていて、私はみんなと抱き合いました。その時の別れの言葉は涙が語りました。

「これからも、頑張るね、ショウちゃん。ずっと友達だよ。」

桜の木にもうつぼみが出てきました。私は桜が咲く日に帰れるのかな。

今、夏めいたころ

とうとう夏になりました。7月に友達が日本から小包を送ってくれました。開けたら、誕生日のグリーティングカードが8枚入っていました。それを見て私はもう一度泣き出してしまいました。みんなはまだ私のことを覚えているんだ。

今、夏めいたころです。1年前はさびしかったのに、今はいい友達がこんなにたくさんできて本当にうれしいです。友達とホストファミリーがくれた1つ1つの感動は絶対忘れられないです。

今までお世話になりました。ありがとうございました。津波があっても放射線があってもずっと友達でいたいです！

交流センターから届きました

2011.10.22

今週、交流センターからSALが届いた。大サプライズ！

五期生が書いた、一年の生活をまとめた作文。思わず泣きそうになっちゃった。早めに帰国してしまったのは少し残念だけど、この7か月は、絶対に私の中で一番の特別な思い出になる。

今後何かあったら、私も必ず交流センターに報告します。今回のチャンスを与えて下さって、また長い間お世話をさせて頂いて、本当にありがとうございました！